



漢花みやげ三編
五

76
1538
14



三都 流行 諸軍談講譯讀物評定題



信習禮義仁位右	司神代	水金土火木位左	神武正統記
神功三韓征	日本書記	繪合大功記	神武正統記
源平盛衰記	赤穗義臣傳	聖德太子記	神武正統記
近江源氏	後太平記	前々太平記	神武正統記
釋迦八相記	江濃踪物記	後太平記	神武正統記
前太平記	甲越軍記	赤穗義臣傳	神武正統記
曾我物語	通俗二國記	江濃踪物記	神武正統記
伊賀越雙討		甲越軍記	神武正統記
傾城姫		通俗二國記	神武正統記
小田信長記		甲越軍記	神武正統記
漢楚軍談		通俗二國記	神武正統記
太平記名山	頭	太平記名山	神武正統記
大原大自谷	都名所後言葉	大原大自谷	神武正統記
西國靈現記	取	西國靈現記	神武正統記
慶要太平記	地獄極楽	慶要太平記	神武正統記
菅公下代記	神佛禪問答	菅公下代記	神武正統記
一休水鏡錄	勸進	一休水鏡錄	神武正統記
大門口政錄	白只七字傳	大門口政錄	神武正統記
夜山靈現記	甲九字簿譯	夜山靈現記	神武正統記
高島英雄記		高島英雄記	神武正統記
岩見重郎		岩見重郎	神武正統記
尾割傳内		尾割傳内	神武正統記
小栗馬術傳		小栗馬術傳	神武正統記
仙代女敵討		仙代女敵討	神武正統記
雪國物語		雪國物語	神武正統記
淺草靈現記		淺草靈現記	神武正統記
高田馬場記		高田馬場記	神武正統記
平井推八		平井推八	神武正統記
伏見敵討		伏見敵討	神武正統記
合邦		合邦	神武正統記
白木屋敷		白木屋敷	神武正統記
鷲坂長範		鷲坂長範	神武正統記
養老孝		養老孝	神武正統記
中將姫		中將姫	神武正統記
大舟由來		大舟由來	神武正統記
倭姫神代記		倭姫神代記	神武正統記
對峯山傳		對峯山傳	神武正統記
世話人		世話人	神武正統記
和漢三才圖繪		和漢三才圖繪	神武正統記
古事記		古事記	神武正統記
續日本記		續日本記	神武正統記
元亨救書		元亨救書	神武正統記
延喜式		延喜式	神武正統記
神奈行支		神奈行支	神武正統記
吳越軍談		吳越軍談	神武正統記
三國白批傳		三國白批傳	神武正統記
新講譯		新講譯	神武正統記
世話人		世話人	神武正統記
行者御代記		行者御代記	神武正統記
親善御代記		親善御代記	神武正統記
具蓮寺代記		具蓮寺代記	神武正統記
清正代記		清正代記	神武正統記
秀卿代記		秀卿代記	神武正統記
安慶代記		安慶代記	神武正統記
晴明代記		晴明代記	神武正統記
青砥代記		青砥代記	神武正統記
新講譯		新講譯	神武正統記

Vertical text on the left margin, likely a commentary or index reference.

おつふごおりのあつふごおりの
おつふごおりのあつふごおりの
見立角力

おつふごおりのあつふごおりの
おつふごおりのあつふごおりの

勸進 女ふくの
女ふくの

大関 坊主のたつま
坊主のたつま

関取 女くぐりの
女くぐりの

小結 うつふけのほろ
うつふけのほろ

前頭 おやまの
おやまの

前頭 本村亦茂
本村亦茂

前頭 芝居の
芝居の

前頭 女たづぬる
女たづぬる

前頭 いそごいの
いそごいの

前頭 すしやの母が
すしやの母が

前頭 女ふくの
女ふくの

行司 ひじし
ひじし

おつふごおりのあつふごおりの

養父 女ふくの
女ふくの

大関 坊主のたつま
坊主のたつま

関取 人のくぐり
人のくぐり

小結 池の上のほろ
池の上のほろ

前頭 おやまの
おやまの

前頭 本村亦茂
本村亦茂

前頭 芝居の
芝居の

前頭 女たづぬる
女たづぬる

前頭 いそごいの
いそごいの

前頭 すしやの母が
すしやの母が

前頭 女ふくの
女ふくの

頭取 ひじし
ひじし

世同運言身心之見文

くげもか	武士ハ	はるの	は伏小	侍ハ	いこの	き名	珍文の	大友	いのせせ	せのよ	いかりの	ひすこ	娘ハ	おやの	さりの	並者ハ	あまハ			
湖どり	ちどり	はどり	藤どり	藤どり	分どり	あどり	あどり	あどり	雄どり	ちどり	長どり	嫁どり	嫁どり	気どり	関どり	頼どり	博どり			
秋れハ	やうちの	は雲を	禄宗の	うらうら	こまの	すいめ	かしの	いあて	二月の	夏あじ	たむあ	松の	虎の枝	神門の	よむい	くもの	あまの	そらじ	十九文	
きどり	夫どり	笠どり	さどり	かどり	かどり	かどり	もどり	ねどり	あどり	あどり	みどり	いどり	やどり	森どり	まどり	おどり	りどり	あどり		
百中の	えんまの	せいの	山狩の	かしの	かしの	あやう	こまの	上着の	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに	いかに
花どり	中後どり	うけどり	ムトどり	かどり	かどり	うのどり	あどり	せどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり	あどり

徳 孔 雀 丸 風 凰 鶴 鳩 雁

南地亭 鐵作 回

新東海道仲仙道名所門卷

東海道

仲仙道

三雲よまの河原一富士の山
 名よまのた水たきれと大井川
 田子の浦おらてまよの原の浦
 さがと路よおねの原と山
 小川を焚花の淺江の花
 三河路も大坂の淺り橋は玉
 香丸の千尋れ難も只一日
 今切の濱名の雲や四方は東
 神風や素名の神や宮の系
 日坂の小夜よとむる夜も石
 鞠子よ一人もあつくと海け
 葛のみちうらやううはらの山
 伊勢路も雲で名もた地流考
 草津に風味清みどしうが餅
 沖中よわれと江の流舟と天

浅間よのゆけがうらとん
 本番の事能よまぎんびん船
 湖水んおらん相針のみ糸
 名盤の古縁ふ破れせきのもり
 上及へていもをなるとり
 名これ一七路の回けそ
 経路成みおはに津馬の山
 浦崎をうれ古縁の道く
 姥嶺山ハ月の名どあ流
 熊坂のぼるものも松が枝
 おたの橋へ本番れや中
 和田のとよげい名た山よあ
 あつこふのころうみ山あり
 新夜丸の名井りころう
 ころがれ山も因ふととん

書林兼景紙屋

當世流行鼻歌魁角力

大関 小関 結 前頭 前頭 前頭 前頭 前頭

いよぶし
まごき町
信長様ゆき
うらのまき
いんまゆき
捨さけまが
酒のちん酒
くせつしそ

寸 寸 寸 寸 寸 寸 寸 寸

梅のしめ
不もまき
夜をまき
伏え糸の所
かちんえん
柳どしん
つゆき
あまき

世 話 人

あまき
いたつも
ゆきのよふ
姉さん
あまき
あまき
あまき
あまき

大関 小関 結 前頭 前頭 前頭 前頭 前頭

赤いので
ねんえん
かんくのみ
十日戎の
御所の車
まごき
あまき

寸 寸 寸 寸 寸 寸 寸 寸

あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき

頭 取

あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき
あまき

御免

行

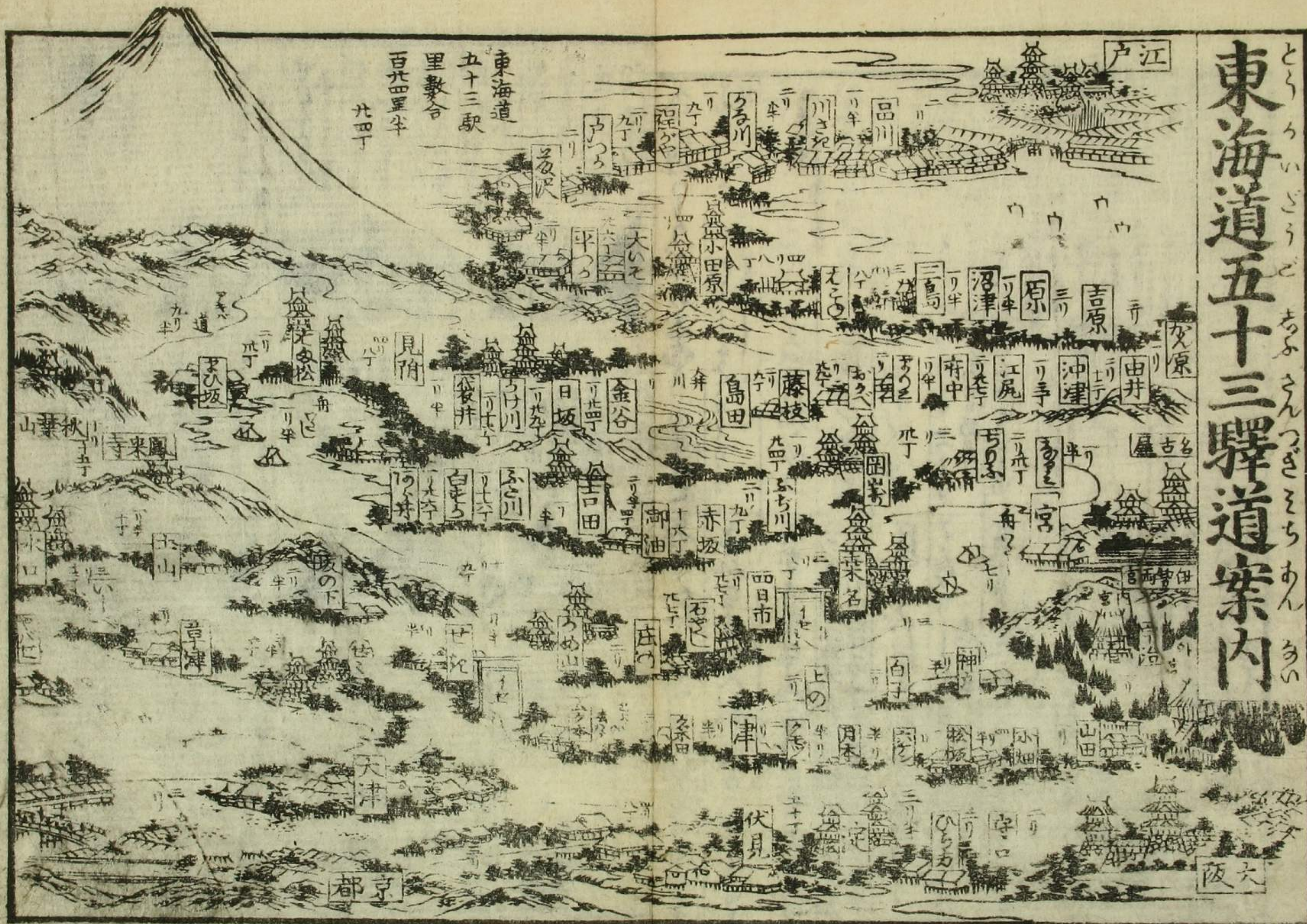
本は川

勸進

差添

元

春さの
御所車



東海道五十三驛道案内

とらういどうと
あふさんつぎそちあん
暁鐘成書畫一筆

曙千角作

和漢煙火名所見立相撲

勳信濃淺間嶽 羨後筑不知火

煙之部 火之部

大関駿河富士山 大関周烽火臺

関大夜仁徳帝 関信濃善光寺

小結テロウ銅人形 小結山城大文字

前頭下野室八嶋 前頭河内姥ヶ火

前頭播磨須六浦 前頭越後火井

前頭紀伊汐屋浦 前頭山城お中火

前頭日向硫黄嶋 前頭大和二月堂

前頭駿河由井濱 前頭阿波龍澄

前頭江戶今戸 前頭山城妙法

前頭山城鳥部野 前頭江戶於玉池

曙千角作

和漢水水各所見立相撲

雙津撮百涉里陸羨陸道陸野陸藁陸

水之部

大関濃信諏訪湖江大関江醒井

関股支那王祥山関股山加茂川

小結所在野口江小結江関清水

前頭周防氷室池大前頭大若狹水

前頭紀伊岩岐川江前頭江陳貫水

前頭大和夏見川山前頭山蹴上水

前頭丹波保豆山天前頭天三水

前頭美濃席田美前頭美照手水

行司河内竹川橋任前頭任奇便水

書林兼草紙屋

曙 千箇作

大百本石鐘名時見立舩

勸進島鹿要石江遠無間山

石部

鐘部

大関野下殺生石 大関伊紀道成寺

関陸奥桑指石 関江近三井寺

山結肥前望夫石 山結播磨尾上

前頭摂津獲乳碁石 前頭大和十三金

前頭山城紫石 前頭山城大佛

前頭摂津佛足石 前頭全智恩院

前頭伊勢鸚鵡石 前頭播磨晝鷹山

前頭大和念佛石 前頭大和秋枝塔

前頭摂津傳法輪石 前頭摂津刻尊鐘

前頭全石 前頭江戶深川八幡

行司甲斐鶴飼石 頭取摂津寒山寺

書林兼卓紙屋

新 日 月 夕 會 時 見 在 龜 島

磐 岩 戶 養 交 濃 燒 捨 山

大 關 全 二 見 之 浦 大 關 江 石 山

紫 雲 殿 關 殿 武 藏 野

高 砂 浦 小 結 陸 象 象 巖

朝 日 山 前 頭 城 山 双 ヶ 岡

中 日 之 合 前 頭 西 橋 須 磨

日 之 國 前 頭 城 山 廣 澤

任 意 之 浦 前 頭 門 嵯 峨 野

霞 ヶ 関 前 頭 部 南 三 笠 山

汝 具 夜 前 頭 河 駿 田 子 浦

白 子 海 前 頭 岐 寺 和 曾 之 浦

生 駒 山 前 頭 伊 紀 王 津 嶋

天 保 山 前 頭 和 大 布 留 野

淀 川 前 頭 兵 庫 和 田 之 野

福 原 都 頭 取 八 幡 山

書 林 兼 草 紙 后

曙 千 角 花

曙者千角作

和漢雨ハル雪ユキ名ナ實ミ是シ李リ相ソウ模モ棧ケン

鬻ユウ恭キョウ大夫ダイフ松マツ 養ヤウ駿セン河カ富士フジ山ヤマ

雨ノ部

雪ノ部

大関ダイケン辛シン崎サキ 大関ダイケン江エ泉イ音オン寺ジヤウ

関ケン取ク江エ三ミ國クニ 関ケン和ワ佐サ野ノ渡ワタリ

山結ヤマツグ嶺リョウ大ダイ叢ソウ流リウ 山結ヤマツグ城シヤウ伏フク見ケン聖セイ

前頭マエカミ伊イ勢セイ間マ土ツ山ヤマ 前頭マエカミ奥ウ陸リク緋ヒ山ヤマ

前頭マエカミ江エ戸コ道ミチ灌カン南ナン 前頭マエカミ江エ戸コ真マコト崎サキ

前頭マエカミ江エ野ノ路ロ美ミ川カハ 前頭マエカミ城シヤウ丸マル山ヤマ

前頭マエカミ城シヤウ長チヤウ楽ラク寺ジヤウ 前頭マエカミ江エ吉キチ原ハラ

前頭マエカミ城シヤウ山ヤマ崎サキ 前頭マエカミ濃ノウ信シン和ワ田テン嶺リョウ

前頭マエカミ江エ近キン筑ツク麻マ川カハ 前頭マエカミ江エ志シ賀カ寺ジヤウ

前頭マエカミ口クチ在アイ俄エ雨アメ 前頭マエカミ奥ウ陸リク市シ師シ屋ヤウ

前頭マエカミ能ノウ登トウ宮ミヤ崎サキ山ヤマ 前頭マエカミ中チュウ備ヒ彌ミ山ヤマ

前頭マエカミ相ソウ模モ虎コ少ショウ將ショウ 前頭マエカミ濃ノウ信シン更メイ科カ

曙千角作

和漢浪風冬早見玄相模

驚鷺伊紀斤男浪勢伊養神風

浪の方

風の方

奇関ガシ連浪奇大関卷安房官

関波阿鳴戸城山比叡山

小結大播舞子濱和大有恩里

翫頭奥陸三尊窟木柳嶽山

翫頭奥陸中ノ汝准野一今

翫頭斐甲親不知江近関城寺

翫頭伊純加田浦後丹天橋立

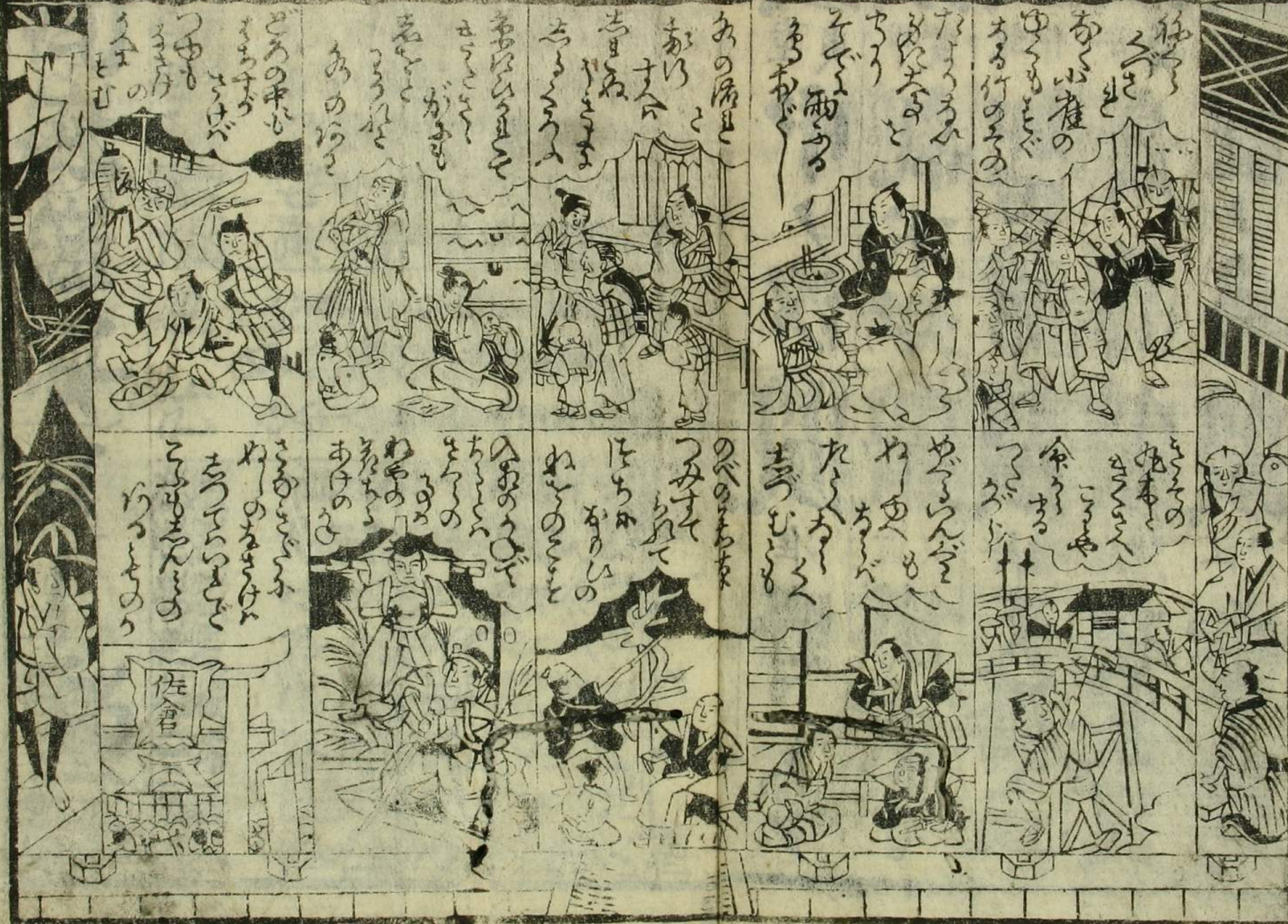
翫頭藝安巖嶋張尾夜寒里

翫頭損相江ノ嶋戸江土手八街

行司藝安舞頭瀬戸佐土土佐山

書林兼草紙屋

豊 嶋 屋 女



淺草 上野
 花雲 佐倉 曙

曙 千一角作

書林兼草紙屋

方 西 方 東

<p>大 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>小 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p>	<p>新 方 名 畫 相 撲</p>	<p>大 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>小 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p> <p>前 荆 高 茂 津 田 越 前 守 助 廣</p>
<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>	<p>行 志 藤 原 右 作 世 嘉 甘 和 泉 守 國 貞</p> <p>司 高 大 隅 守 茲 役 高 雷 聖 子 忠 綱</p>	<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>
<p>大 村 加 卜</p> <p>改 倉 言 進 照 包</p> <p>小 松 任 兼 奏</p> <p>花 房 備 兼 祐 國</p> <p>藤 原 太 郎 兼 道 傳</p> <p>小 笠 原 兼 長 者</p> <p>越 中 人 兼 紀 充</p> <p>山 代 守 兼 長</p> <p>武 藏 太 守 兼 安 國</p> <p>但 馬 守 兼 光</p> <p>佐 々 木 源 一 兼 光</p> <p>伯 老 日 守 信 高</p>	<p>勸 進 元 北 兩 繁 慶</p> <p>差 添 其 兩 虎 徹</p>	<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>
<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>	<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>	<p>五 兩 大 改 江 戶</p> <p>四 兩 大 改 江 戶</p> <p>三 兩 大 改 江 戶</p> <p>二 兩 大 改 江 戶</p> <p>一 兩 大 改 江 戶</p> <p>尾 改 江 戶</p>

方之西

方之東

前前前前前前小大
頭頭頭頭頭頭結股
同同同同同同五七
同同同同同同意真
同同同同同同同同

三粟濃城相栗三粟相
條曹孫孫孫孫孫孫條曹孫
吉國志宗行國宗又正
家友津則光安近國宗

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

二同同備粟同同備越備
字宗介孫國則支孫中
國俊吉成房光宗成房重
包平

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

高左同同備大同備同備青
木安言則孫和千光及行及江
貞吉家高宗院忠真國延恒
宗吉家高宗院忠真國延次

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

乃古
名畫相模

司行
豐大與
孫和孫
神天神
息國來

粟田國賴
相孫大進房

添差
筆義鄉有馬光義弘藤

樹露俊長
王寺

前前前前前前小大
頭頭頭頭頭頭結股
同同同同同同同同
同同同同同同同同

五伯和築粟相曹栗栗
條孫孫孫孫孫孫條曹孫
兼安當左綱宗平吉光
長綱琳左綱宗平吉光

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

粟備大備二同同備采備
曹孫原孫字助正孫國
正則值則房行包恒車次
光包序房行包恒車次

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

左古同同備左同備同青備
國三成信放吉長及文貞注
弘池宗正家貞光文字次家
弘池宗正家貞光文字次

同同同同同同同同
同同同同同同同同
同同同同同同同同

何と云ふ小ぢん附とのふものいよふ集め

おのしうの物とやごさうりませんり

あさアエもまの目く清

いまんがらんと見らぬ

おもし強ふものや

あやはしやげとよの

げらぬや。しうよ大坂

こやげあつもんき

それゆだんくもんぶらう

まほぐ。今もハ小判をりつ

累よらるやうに女まこさう

夫とせうんごハ小判づけと

まのさふまのそれいさつれ

しやうなごまのあさアさふ

いさやいさうとつけたをんを

浪花みやげ 九二故と

全 大揃 五冊

全 二篇 五冊

全 三篇 五冊

全 四篇 近刻

書材 大坂の齋橋通本町南口入 河内屋平七板



しやらふ
大さくを附ハ又小判
つけとよしや有らる
のりくを附ハ又小判
久し行まはしや
有ら

